

患者の皆様へ

2023年6月5日

消化器内科

現在、消化器内科では、超音波内視鏡(EUS)関連手技の治療成績に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では EUS が必要な患者さんの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「胆膵疾患における超音波内視鏡（EUS）関連手技の診断・治療成績 -retrospective study-」

2. 研究の意義・目的

「より安全に EUS 関連手技を行うための研究」

3. 研究の方法

「胆膵疾患において 1999 年から 2026 年 3 月までに、EUS 関連手技が行われた症例および膵嚢胞に対し EUS 関連手技に引き続き内視鏡的ネクロセクトミーを行われた症例の診療録に記載されている症状、血液検査、画像診断などの記録を調べる。データは、当院消化器内科臨床研究室にて解析を行い、臨床研究室のカギのかかるロッカーにてデータを保管します。」

4. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省、厚生労働省が定める「疫学研究に関する倫理指針」（平成19年8月16日全部改正）に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関：千葉大学医学部附属病院消化器内科

本件のお問合せ先：医学部附属病院消化器内科

医師 大山 広

043（222）7171 内線6672（消化器内科受付）